

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2013.01.14-01.25

*記事は東京発行・最終版

CHINA

1月14日(月)

三菱マテ、中国人幹部を育成
セメント事業／日本で教育
三菱マテリアルは、セメント事業で中国人社員を幹部に育成する。第1弾として現地社員1人を日本の本社に受け入れる。中国では下水汚泥をセメント製造に利用するリサイクル事業を展開。(1面)

日系自動車、7.2%減
2012年314万7997台／関係悪化響く
日系自動車メーカー7社の、中国での2012年の自動車販売は、前年比7.2%減の合計314万7997台に落ち込んだ。日中関係が悪化した9月以来に販売が急減、全メーカーが前年比マイナス。(6面)

日系自動車メーカーの中国販売

	12月	12年(1-12月)
トヨタ	90,800(▼15.9)	840,500(▼4.9)
日産	90,400(▼24.0)	1,181,500(▼5.3)
ホンダ	63,264(▼19.2)	598,576(▼3.1)
スズキ	23,361(▼14.0)	255,759(▼16.3)
マツダ	17,273(▼26.4)	187,087(▼12.9)
三菱	3,947(▼41.6)	41,116(▼38.0)
富士重	4,857(20.2)	43,459(▼24.0)

単位：台。カッコ内は前年同月比または前年比増減%、▼はマイナス

ゼンリンデータ、北京に合弁
交通情報／モバイルナビ
ゼンリンデータコムは、北京市に交通情報を取り入れたモバイルナビゲーションサービスを手がける合弁会社を設立した。主に位置情報関連のアプリケーション開発、提供を行う。(7面)

1月15日(火)

ジャパンディスプレイ国内回帰
中国から移管／液晶パネル検査
ジャパンディスプレイは、中小型液晶パネルの製造工程の一部を中国から日本



三菱商事と韓国ガス公社が主導するLMGプロジェクトの建設現場
(インドネシア・スマラウェシ島)

に今夏に移管する。組み立て、検査工程が対象で、国内工場に自動化設備を導入することで対応する。(1面)

三菱重工、タービン合弁
青島タービン／設計・販売

三菱重工業は、中国蒸気タービン大手の青島捷能汽輪機集団股份有限公司(青島タービン)と、中小型蒸気タービンや船用蒸気タービンを販売・設計する合弁会社を設立する。(9面)

香港に国際営業拠点
ジーマックス／ベルチエ供給

ジーマックスは、香港で熱電電子「ベルチエ」を採用したモジュールなどの国際営業を担当する拠点を開設した。ASEANや欧米を強化。エアコンや冷蔵庫、液晶プロジェクター向け。(11面)

1月16日(水)

G M、ディーラー400店拡大
年内4200店体制／中国部門社長

米ゼネラル・モーターズは、中国内のディーラーを3800店から2013年に4200店まで400店舗増やす。北米自動車ショーカーで中国部門のボブ・ソシア社長が報道陣に語った。(時事=3面)

不二越、産口が中国で生産
新工場にライン／年3000台

不二越は、2月から産業用ロボットを中国で生産する。江蘇省・張家港市で2月稼働する油圧機器・工具用新工場に、ロボットの生産ラインを設置。2013年に

ヤマハ発、FRP船の製造合弁
年産500隻／大連に新工場

ヤマハ発動機は、中国の漁業・水産加工会社の獐子島集団と合弁でFRP製の業務艇製造の新会社を3月に設立する。大連市に船の年産能力が500隻の工場を建設する。(7面)

「アメーバ経営」中国へ
上海に新会社／KCCSマネジメント

KCCSマネジメントコンサルティングは、親会社の京セラが提唱するアメーバ経営のコンサルティングを中国で展開する。上海市に子会社を設立。中国企業4社に伝授した実績がある。(13面)

1月17日(木)

ヤマハ発、FRP船の製造合弁
年産500隻／大連に新工場

ヤマハ発動機は、中国の漁業・水産加工会社の獐子島集団と合弁でFRP製の業務艇製造の新会社を3月に設立する。大連市に船の年産能力が500隻の工場を建設する。(7面)

セイコーエプソン、工場再開
インドネシア洪水／東芝なども操業

セイコーエプソンは、インドネシアのプリント一工場の稼働を再開する。大規模洪水が起きたが、浸水など被害がなかった。東芝、JVCケンウッドなど日系企業にも被害はない。(11面)

インドのPTA、稼働90%

三菱ケミノトラブル解消

三菱ケミカルHDは、設備トラブルが続いているインドのPTA生産設備の第2系列(年产能80万t)の稼働率が年明けに90%超になった。2013年度に100%にする。(13面)

国内にアジア臨床センター
マルクセローノ／がん治療薬

マルクセローノは、国内向けがん治療薬の開発を強化する。国内に北東アジア地域の臨床試験(治験)を統括するセンターを設置。海外の拠点との連携を強化、開発を同期化する。(15面)

ユニカ、インドに現法

電動先端工具／アフリカ・東南アフリカ

ユニカホールディングスは、インド・ベンガルル市に現地法人を3月をめどに設立する。インド、中東、アフリカに、同社の主力製品である電動先端工具を販売する。(10面)

デンソー、カンボジアで生産

2輪車用センサー部品／タイ工場向け

デンソーは、カンボジアで2輪車用発電機に使うセンサー部品の生産を7月に始める。発電機を生産する自社のタイ工場に供給する。デンソーのカンボジア進出は初めて。(7面)

OKK、タイ製M Cを日本投入

小型立型／月産30台体制

OKKは、タイで生産しコスト競争力を持つ小型の立型MCを国内市場に本格

1月18日(金)

研究開発拠点を移転・拡張
エフテック／試験・試作まで

エフテックは、2013年内に広州市にある研究開発拠点を同市内で移転、拡張する。移転に伴い耐久性などの各種試験や試作までを行えるようにし、現地での開発業務の範囲を広げる。(5面)

1月19日(土)

八千代工業、年20万台分増強
樹脂製燃料タンク／米国でも

八千代工業は、2014年3月期中に、広東省と米国オハイオ州で樹脂製燃料タンクの生産能力をそれぞれ年20万台分増強する。主要顧客のホンダの生産拡大や新規受注に対応する。(6面)

富士重、中国で販売再編

統一的な販売施策／年10万台狙う

富士重工業は、中国で自動車の販売体制を再編する。現地企業から40%の出資を受け、合弁会社に移行。中国全土で統一的な販売施策を実施。2015年度に中国販売を約2倍の10万台に。(6面)

メック表面処理薬、中国強化

奥野製薬／營業・技術支援

奥野製薬工業は、中国でのメックなどの表面処理薬の販売力を強化する。上海の営業拠点を現地法人に格上げ。技術拠点として昆山市と中山市の2カ所に実験室を新設。(11面)

建物環境評価で「三ツ星」

竹中工務店／トヨタの研究施設

竹中工務店は、中国の現地法人が江蘇省常熟市に建設したトヨタ自動車の研究施設で、中国政府の建物環境評価基準制度「緑色建築設計標準」の最上級認証である三ツ星(三ツ星)を取得。(15面)

1月20日(日)

車整備用リール生産 2倍

三協リール／月2万台

三協リールは、中国での自動車整備用リール生産を2倍に増やす。江蘇省で5月に第2工場が稼働。現在月間1万台の生産能力を段階的に1万5000台に引き上げる。(5面)

コベルコ建機、中国から輸出

油圧ショベル／アジア向け

コベルコ建機は、中国工場からアジアなど海外需要地に、油圧ショベルを出荷する。中国には成都工場と杭州工場の2

失地回復

武田薬品、上海に貿易会社

流通網を整備

武田薬品工業は、上海市に医薬品の輸入窓口となる貿易会社「武田(中国)国際貿易(TCIT)」を設立した。買収したスイスのナイコメッドの中国での流通網整備が目的。(16面)

1月21日(月)

T HK、中国2.5倍に増強

大連工場を移転・拡張／ボルネジ

T HKは、大連にあるボルネジなどの製造拠点「大連T HK」を移転し、生産能力を2.5倍に増強する。現地では工作機械メーカーから直動製品の引き合いが増えている。(7面)

1月22日(火)

タイで融資、受けやすく

バンコク銀と協定／日本貿易保険

日本貿易保険は、中小企業の海外展開を支援するため、月内にもタイ・バンコク銀行と協力協定。バンコク銀が日系中のタイ子会社に実施する短期貸し付けに、貸付保険を付ける。(1面)

マレーシア金型メーカーに出資

河西工業／車用金型を供給

河西工業は、マレーシア金型メーカー・リプロモールドエンジニアリングに資本参加する。東南アジア地域で車用内装部品の生産に使用する金型の供給拠点に位置付ける。(1面)

オルガノ、アジア企業を開拓

高度水処理／インドネシア活用

オルガノは、アジアで現地企業の水処理需要を開拓する。インドネシアで現地化学メーカーとの合弁事業を核に、メンテナンスや現地向け水処理システムの開発体制などを整備する。(14面)

1月23日(水)

ヨシタケ、タイ工場を移転

洪水リスク回避

ヨシタケは、タイ・チョンブリ県の新工場で建設・生産設備向け鉄製バルブの铸造から組み立てまでの一貫生産を9月に始める。洪水で浸水したため、洪水リスクに備え、全面移転する。(5面)

1月24日(木)

三菱商事、韓国で資産運用

現地投資顧問と合弁(16面)

タカキ製作所、台湾から調達

半導体製造装置部品(16面)

女性管理職、タイで研修

武蔵野銀行(17日1面)

マルカキカイ、東南ア・米州照準

工作機械・鋸歯機械(17日7面)

ベトナムで製油所・石化施設

日揮・千代田化工が受注(17日7面)

超高压電力ケーブル敷設プロ受注

ビスキャス／シンガポール(17日12面)

三洋電機、台湾合弁会社株を売却

重複事業の解消(17日12面)

リンテック、印・越に物流拠点

粘着素材／加工設備も(17日14面)

四国化工機、タイに事務所

食品用充填機(17日28面)

拠点あるが、中国市場が低迷しているため余力が生じた。(6面)

1月25日(金)

西部技研、中国依存引き下げ

全熱交換器の部品／日本で生産

西部技研は、主力製品であるイオン吸着式全熱交換器の部品生産の中国依存度を下げる。中国で全量を調達、1次加工しているコア部品を日本の工場で生産可能に。リスク分散を積極化。(1面)

1月26日(土)

北京・上海・広州に事務所

東芝ソリューション／沿海部を強化

東芝ソリューションは、北京市、上海市、広州市に駐在事務所を201